名 前

組　　　　番

2　米づくりの始まり

p.25～26

弥生時代のくらし　　　　記入例

**１　下の表にまとめてみましょう。**

|  |  |
| --- | --- |
| 食べ物 | **・米づくりをしていた。**  **・狩りや漁で動物や魚もとっていた。** |
| 建物 | **・たて穴住居に住んでいた。**  **・高床の倉庫に食料を保存していた。** |
| 道具 | **・田をたがやすくわやすき**  **・稲をかる石包丁**  **・稲を運ぶかご**  **・もみをつくきねやうす**  **→米づくりのための道具**  **・弥生土器**  **・狩りをする弓矢や漁をするつりざお　など** |
| その他 |  |

**２　縄文時代のくらしとちがうところは何でしょうか。**

**・むらの人々が協力して米づくりをしているところ。１年かけて米づくりをし，米を貯蔵している。**

**・むらのまとめる指導者がいる。**

**・弥生時代になると，むらの指導者を中心に米づくりを行うようになった。米は倉庫に保存できたため，食料は安定して手に入るようになった。**